



関中央ロータリークラブ

2017-2018 WEEKLY REPORT

例会日 毎週木曜日 18時30分

例会場 関観光ホテル（関市池尻91-2）

事務局 関市西本郷通5-2-53 TEL(0575)24-7332 FAX(0575)23-5278

会長 波多野 好文 **副会長** 佐藤 忍 **幹事** 長谷川 修 **クラブ会報委員長** 大藪 太

2017～2018年度国際ロータリー

イアン H.S. ライズリー会長



2017～2018年度関中央ロータリークラブ会長テーマ

「親睦からのロータリー」

本日のプログラム 第1907回例会 2017年7月27日（木）

ガバナー補佐によるC. アssenブリー / 担当 会長・幹事

前例会の記録

第1906回 2017年7月20日（木）

「C. A 新年度活動方針」/担当 会長・幹事

*ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

*会長挨拶 波多野好文会長

今週はいろいろな行事がありました。7月14日の金曜日には、大雨の中を関商工へ長谷川幹事、吉田インターアクト委員長と3人で新任の挨拶に行ってきました。山田校長先生に年次運営計画書を渡して、一年間の行事の説明と打合せをしてきました。その中で景文高校からの受け入れは来年の5月ぐらいであろうという話もしてきました。



それから15日の土曜日には岐阜グランドホテルで12:00より財団の研修セミナーが有り、西田R財団委員長と出席してきました。今回変わったところは、特定非営利活動法人 国連UNHCR協会の中村恵様のテーマ「元ロータリー財団奨学生と国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)」という講演がありました。中村さんは東京外国語大学のフランス語学科を卒業して、フランスへR財団の奨学生

(1983-1984 2790 地区・松戸東RC)として留学して、ベルリンの壁の破壊も経験したそうです。その中でとくに印象に残ったのは、7人のR財団奨学生の紹介があり、7人ともすべて女性で国連難民高等弁務官の緒方貞子さんにあこがれて弁務官になったという話や、その7人の中に、岐阜北RCよりの奨学生の神山ゆき子さんがいるという話でした。その後補助金についての説明が有り、全国すべてのクラブが寄付金を払い補助金が受けれるようになったという事との説明がありました。大きく分けると、地区補助金・グローバル補助金があり、地区補助金は地区内で単年度に行う作業に出る補助金でクラブ単独でおこなわなければならないという規定があります。来年度の補助金は今年度の12月までに申請が必要です。グローバル補助金は海外のクラブと提携して行う事が必要で何年間もかかる奉仕活動に使用できますが、各年報告が必要です。地区補助金については来年度使いたい旨がありますが、10月21日に三重県の津で2回目の説明会がありますので、よろしくお願ひします。地区補助金については、前年度27件の申請があり、一部訂正されましたが、

すべて降りたそうです。只、予算が非常に厳しいそうなので、Tシャツを作る等には使用できないそうです。

そして、16日の日曜日には一般社団法人 関青年会議所（JC）の創立60年記念式典及び祝賀会に行ってきました。ここではJCのOBの方も何人か見えると思いますが、記念式典は文化会館の大ホールで、祝賀会は関カントリークラブで行われましたが、若いだけあって、ビデオ等を駆使して歴代の会長を紹介するなど大変すばらしい記念式典であったことをご報告申し上げます。

*C. A 新年度活動方針 各委員会の活動方針 ・雑誌・広報委員会

塚原康寿委員長



【基本方針】ロータリークラブの奉仕プロジェクトや活動内容などの情報を、地元の人々に発信し、当クラブの存在を地域社会に広く認識してもらうことで、会員の増員および維持に努める。

【事業計画】

1. 「ロータリーの友」、「ガバナー月信」および「会報」を会員に配布する。
2. 当クラブの奉仕プロジェクトや活動内容を事前にマスコミ等に伝え、ロータリークラブをアピールする。
3. 会員にロータリー徽章(襟ピンなど)の着用を徹底させる。

・ロータリー財団委員会

西田健一委員長



【基本方針】R財団の標語「世界でよいことをしよう」と、R財団の使命「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を深め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」の考えのもとに次の具体的な活動を実践する。

- 財団寄付の推進
- 人道支援事業への参加と促進
- ポリオ撲滅活動の推進
- 財団の補助金の有効活用

【事業計画】

1. 全会員、1人150ドル（年次寄付）、ポリオ・プラス寄付30ドルを行う。

2. 地区補助金を利用し、ロータリー財団の使命を達成できるよう会員全員で具体的なプロジェクトを考え、次年度達成を目指そう。

3. ロータリーカード未加入者に加入を推奨する。

先日7月15日地区財団研修会セミナーがありましたので発表させていただきます。全会員一人150ドルの年次寄付を行うことと、ポリオ・プラス基金30ドルの寄付については先程申し上げました。1988年には35万件あったポリオが2015年6月ではわずかになってきたとのことです。ポリオ常在国はわずか3ヶ国（パキスタン、アフガニスタン、ナイジェリア）になっているということですがもう99%減少し、残る所は1%となったとのことです。ポリオ・プラスのプラスとは何かといいますと、はしかの予防接種、マラリア予防の蚊帳の配布、清潔な水の提供及び保健の問題の取り組みを行っているとの事でした。

当日、元ロータリー財団奨学生で現在国連難民高等弁務官事務所に勤務している中村恵さんの講演がありました。元高等弁務官の緒方貞子さんもRC財団の奨学生であり、現在活躍中の国連軍縮担当上席代表で国連事務次長の中満泉さんもRC財団の奨学生であるとのことでした。現在7名の日本の女性が国連高等弁務官事務所に勤務されてみえますが、皆さんRC財団奨学生のうち一人は2630地区の岐阜北RCからの奨学生であるということでした。

地区補助金申請については、本年の12月までに申請書を作成し、2018年1月頃申請書を提出、2018年8月頃補助金を受け取る。2018年7月～2019年3月までに事業を行う。2019年4月までに事業報告書を作成し、提出という運びです。なお、この補助金の額は3年前の一人当たりの寄付金の額で補助金が決まるという事ですが、我が関中央RCは2015～2016年度の当クラブの寄付金の額で、今年度申請できる金額はクラブ拠出金の額にもよりますが5000ドル、約50万円になると思います。

いずれにしても2年3年にまたがる事業になりますのでクラブの取り組み方も役員構成も先を見据えた考え方、活動が必要ではないかと思えます。皆さんで計画を立てて頂きましたら申請させていただきます。どうか活用して頂きたいと思えます。次回財団セミ

ナーは10月21日三重県で開催予定です。また勉強してきます。

・親睦活動委員会 山本義樹委員長

【基本方針】会員及び会員家族の親睦と友情を深めるため、楽しい例会の運営に努めるとともに、親睦交流事業に多くの皆様に参加していただけるよう企画・推進いたします。



【事業計画】会員相互の親睦と友情を深めるため、例会場でのお世話をする。

・年間事業計画

通常総会懇親会、年次総会懇親会、クリスマス・結婚記念例会、新春例会、親睦家族旅行

・夫人誕生日のお祝い・バーベキュー例会

・同好会の活動サポート（ゴルフ、野球、ウォーキング同好会）

夫人誕生日祝いにつきましては予算が少なくなりましたのでご理解をお願いしたいと思います。私は職業が油屋（石油販売）でございますので会の潤滑剤となるべく頑張りたいと思います。

・出席委員会 土屋敏幸委員長

【基本方針】クラブ会員に出席規定を理解していただき、出席率の向上を図る。会員同士の情報交換及び友情を深め、奉仕活動、親睦活動への積極的参加をサポートする。



【事業計画】

- 1.出席率の向上を図り、例会に協力する。
- 2.メイクアップされた会員をクラブ会報へ記載する。
- 3.出席率上位の会員には記念品を贈り表彰する。
- 4.出席の受付は、出席委員の当番制で行う。

・会員基盤増強維持委員会

石原妙生委員長

【基本方針】会長の強いやる気のもと、新入会員の促進を行い、クラブの発展に努める。



【事業計画】

- 1.会員増強・職業分類・会員選考の各委員会と協調し、年間を通じて継続的に進める。
- 2.入会候補者を選定し、例会・会合等への出席を促

し、入会につなげる。

3.若い人や女性の会員対象者を選定する。

委員は理事・役員とありますが会員全員ということでお願いしたいと思います。会員増強につきましても最重要課題といわれており、会長を中心に進めていきたいと思っています。「若者の会」というのを2回程開いておりますが、横の繋がりで少しずつ候補者を選びながら誘って頂きたいと思っております。入会案内を作成しましたので、皆さんにPRして頂きたいと思っています。よろしくお願い致します。

・職業分類委員会 石原妙生委員長

【基本方針】未充填職業分類の会員確保に努め、新会員推薦に対して速やかに対応する。

【事業計画】未充填の職業分類表を作成して会員に配布し、新会員の推薦を促進したい。

・会員選考委員会 石原妙生委員長

【基本方針】推薦された会員候補者の人格、職業上及び社会的地位などを調査し、理事会に報告する。

【事業計画】基本的に推薦者を信頼するが、以下の項目を総合的に判断して報告する。

- 1.職業人として評判は良いか。
- 2.奉仕活動に理解があるか。
- 3.例会や諸行事に積極的に出席できるか。
- 4.好意と友情を深めることができるか。

・プログラム委員会

長谷川修委員長

【基本方針】会長・幹事と各委員会の協力を得て、事業計画に沿った内容とし、会員にとって楽しい例会になる様なプログラムにする。



【事業計画】

- 1.年間の例会予定表を作成する。
 - 2.各委員会には、出来るだけ早く担当例会の案内を出し、内容を知らせてもらうようにする。
 - 3.会員同士の理解を深めるため会員卓話を多くしていきたい。
- 皆さんに情報を頂きプログラムの中に盛り込んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

・ I . M . 実行委員会

小川糧司委員長

11月12日J Aめぐみの本店で行う予定となっております。例会終了後、I M実行委員会で具体的な事をお話ししますが、案をお話ししたいと思います。テーマには「今できること」と題して行い、二酸化炭素の削減、エネルギーの節約等についても一度皆様方の認識を深めて頂くために、地熱を使った技術を紹介したいと思います。講演は岐阜地中熱利用研究会会長の岐阜大学工学部の先生、事例報告としましてはオンダ製作所様、棚橋工業様をお願いしたいと思っております。それによってエネルギーの節約を考えて頂ければと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。



* 7月度 I G M の報告

レポーター 前田仁夫会員

7月19日18時半から味の孫六で開催。カウンセラー 波多野好文会長、R情報委員 古田育則さん、世話係 吉田和也さん、義務出席者 石原妙生さん、塚原康寿さん、土屋敏幸さん、桜井秀義さん
カウンセラーの波多野会長からは、今年一年間ご協力をお願いしたいとの挨拶がありました。古田育則R情報委員長からはI . G . Mについて独自の意見もありました。お互いに会員同志、もっとその人の職業や人生観について「お酒を飲みながら楽しく仲間のロータリアンと職業を知り、その人の生き方を知れたら・・・」とのお話しもありました。



新しいクラブ入会案内を見せて頂きました。そして会員増強について話が集中しました。メンバーが少ないと個人負担が増える、クラブの奉仕活動や行事にも影響が出てくるのではないかというお話もありました。今年6月の長良川河川例会は会員が12～13名で大変寂しい奉仕活動でした。会員増強の問題は20年前80名だった会員が、現在32名でマイナス48名です。計算だけでいくと10～12年で会員は0となる計算になります。実際はそんなことはありませんが計算すると恐ろしいことになります。J C ・ 商工会議所青年部や関中央R C O B の子弟など

色々ルートはあるようですが、誰がどこへ行き、どうなったのかという具体性がないようです。その辺りが会員増強のキーになるのではないのでしょうか。また、古田育則R情報委員長にお願いして第1例会には必ず「4つのテスト」の唱和をお願いすることも確認させて頂きました。

*出席委員会

会員数32名、本日の出席21名です。

*ニコボックス委員会

・会長・副会長・幹事

新年度の活動方針、各委員会 委員長さん発表よろしくお祈りします。

・土屋敏幸君

昨日はI . G . Mで飲み過ぎました。まだ気持ち悪いです。

21名のご投函ありがとうございました。

*幹事報告

・地区大会のリーフレットを配布しましたのでご覧下さい。

・例会終了後、I M実行委員会を行います。関係者の方はご出席をお願い致します。

*メイクアップ報告

7/14 関商工へ挨拶

波多野好文君、長谷川修君、吉田和也君

7/15 ロータリー財団研修

伊佐地金嗣君、波多野好文君、西田健一君

7/16 関J C 創立60周年記念式典 波多野好文君

7/18 ガバナー補佐クラブ訪問(関R C)伊佐地金嗣君

7/19 " (各務原かかみのR C)伊佐地金嗣君

7/19 I . G . M

波多野好文君、古田育則君、吉田和也君、

塚原康寿君、前田仁夫君、石原妙生君、

土屋敏幸君、桜井秀義君

7/20 ガバナー公式訪問(郡上八幡R C ・ 郡上長良川

R C)伊佐地金嗣君

<次例会の案内>

第1908回 2017年8月3日(木)

会員卓話 喜久生 明男会員

テーマ 「私の履歴書」